

上伊那農業高等学校生徒が春日公園の噴水跡地広場に 地域産材を使った木製ステージを整備します

県建設部では、建設産業への理解拡大と次代を担う人材確保に向け、建設系学科高校生等を対象とした官民協働による取組みを実施しています。

伊那建設事務所では、業界団体などの協力を得て、上伊那農業高等学校の生徒を対象に身近な公共施設である伊那市春日公園の噴水跡地広場をフィールドとして、リニューアル工事を実施しています。

1 実施内容

伊那市春日公園において、令和3年度から高校生自らのアイディアを基に噴水跡地広場のリニューアル工事を進めています。

本年度は令和7年秋のオープンを目指し、(公社)長野県建築士会上伊那支部会員の技術指導のもと木製ステージの製作を行います。

【整備概要】計画策定(令和3年度)

インターロッキングブロック舗装 520 m² (令和4年～6年度)

木製ステージ 1基 (令和7年度)

2 実施期間

令和7年5月～9月(全9回を予定)

【日程(予定)】5月12日(月)実施済、19日(月)今回

6月2日(月)、9日(月)、16日(月)、26日(木)

7月17日(木)、8月28日(木)、9月18日(木)

※日程は天候等により、変更となる可能性があります。

3 対象者

上伊那農業高等学校 コミュニティデザイン科 里山コース 2年生、3年生

4 今回実習概要

(1) 実習日時: 令和7年5月19日(月) 9時～12時50分

(2) 実施場所: 上伊那農業高等学校内 育林実習室

(3) 協力団体: 公益社団法人 長野県建築士会上伊那支部
上伊那木材協同組合

(4) 実習内容: 建築士会上伊那支部会員の指導のもと、3年生の生徒が
木製ステージ材料の加工を行います。

5 その他

上伊那木材協同組合から木製ステージの材料として地域産材のヒノキ板230枚をご寄付いただきました。今回は上伊那木材協同組合の皆様をお招きし、生徒の皆さんにご披露します。

